

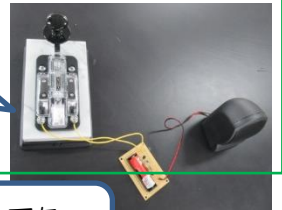
# ラジオを作ろう

日時：令和4年10月29日（土）9：55～15：10

場所：千葉大学教育学部3号館301教室 参加者：14名

講師：千葉大学教育学部 飯塚正明先生 大学院生・大学生

モール  
ス信号



まずは電波やアンテナ  
について知ろう！

組み立てた  
ラジオの部品



飯塚先生



電波や受信機についての講義



回路の繋ぎ方で違いは  
あるんですか？

つなぎ方で性能が違うよ！

聞こえる！



回路を組みます



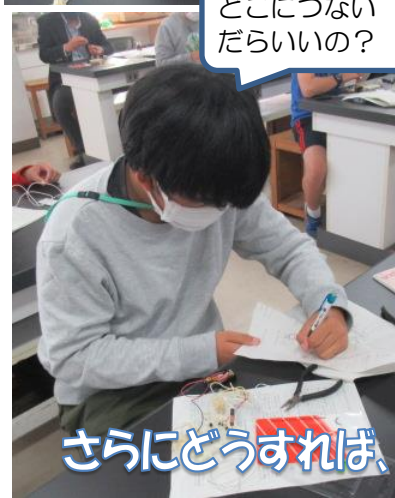
ラジオ放送を聴くことができました



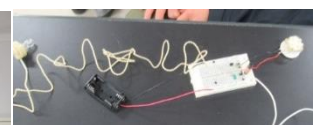
どこにつない  
だらいいの？

ニュースが  
聞こえる！

家で聞くには…



さらにどうすれば、よく聞こえるかチャレンジ！電池なしも！



電池なしで  
チャレンジ

## 【受講生の感想】

- はじめは、説明を聞きながら見た回路図が、どの記号が何を表しているのか全くもって分からなかったけれど、完成図を参考に実際につくりました。次に電池なしのゲルマラジオをつくる時に、回路図をたよりにつくっていくことができ、完成して音が聞こえたときの喜びは凄く大きかったです。
- ラジオの中にこんな回路がふくまれていたことを始めて知り、それを何も無い状態から回路図をつくった人がいることに感銘を受けました。私も1から回路図をつくってみたいと思いました。
- トランジスタやコンデンサ、コイルのように存在は知っていたけど目的は知らなかったものの働きを分かりやすく知ることができて楽しかったです。家でも音が鳴るように遊んでみたいです。
- ラジオづくりは使う部品が少なくとても驚きました。電池なしのラジオはもっと電波の強いところで試してみたいです。
- 難しかったけれど、しっかりと考えながらやれば、いい感じにできてすごく嬉しかったし、おもしろかったです。次はもう少し難しいものもやってみたいなと、思いました。音が出た時は、感動しました。
- ダイヤルを回して野球のアナウンスや外国語番組をはっきりと聞くことができとても楽しかったです。家でも高いところにもっていったりして聞いてみたいと思います！
- 学校の技術科で、このような電子回路を組む授業があったが、その時は全くできなかったの、今日はできるか不安だった。しかし、今日は、楽しく、仕組みを理解したうえで製作できたので感動した。